

②緑化の目標

- ・地域制緑地の指定、都市公園の整備、街路樹の緑化を図り、桑名市のモデルとなるような緑化をめざします。

(5) 緑化計画

①緑地（水辺）の保全・整備

- ・高塚山古墳周辺の樹林地から走井山公園の丘陵地を含む一帯を、歴史的資産が残る景観の保全と緑豊かな住宅地の形成を図ることを検討します。
- ・木曽三川中央緑地の整備を促進し、水と緑に親しめる魅力ある水辺空間と緑地の創出に努めます。

②公園の整備・充実

- ・高塚山古墳周辺及び走井山公園周辺において、地権者との合意形成により都市緑地法等を用いた保全を検討します。
- ・木曽三川が有する自然景観を生かしつつ、九華公園や六華苑、七里の渡、住吉浦等を一体化させるための木曽三川中央緑地としての都市緑地を整備・配置します。
- ・豊かな自然や歴史のイメージを演出する桑名駅前広場を整備します。
- ・九華公園、走井山公園を四季折々の自然や景色が感じられる歴史的な公園として充実を図ります。
- ・桑名駅西土地区画整理事業において、公園や緑地の確保・充実を図ります。

③緑化の推進

- ・主要幹線道路への街路樹や植栽帯による緑化に努めます。
- ・水路や堀等への緑化の促進を図るなど、水辺環境の維持管理に努め、魅力の向上を図ります。

④景観整備

- ・旧街道や商店街などにおける緑や花による修景緑化やポケットパーク等の広場整備など、景観整備を検討します。



走井山

【図表9-1】中心市街地周辺地区的緑化計画

目標像
水と緑と歴史を生かしたまちづくり～歩いて暮らせるまちづくりの実現～

